

まなぶんか

2017
SPRING
No.16

That's one small step for a man,
One giant leap for mankind

~ Neil Alden Armstrong ~

Contents

- P.02 宮崎科学技術館30周年記念事業
アポロ展
- P.05 まなぶんかスペシャル版 手作り月球儀
- P.06 イベント案内とお知らせ
- P.07 イベントスケジュール
- P.08 まちがいさがし



アポロ展

4/29 5/28 9:00~16:30
月曜日休館

ZONE 3
ゾーン

月を科学する!

ZONE 1
ゾーン

月への挑戦!

アポロ計画で持ち帰られた月のサンプル等によって進められる、月の研究や、アポロ以降の本格的な月探査と言える日本の月周回衛星「かぐや」の成果と今後の取組み、映像などを紹介。目玉は、未来型月面車の1/3模型、そして未来型月面活動服の展示。



NASAが将来の月・火星探査用に開発試験している宇宙服のレプリカ



グッドイヤー社が所有する未来型月面車と同社がNASAに提案するスプリングタイヤ



アポロ17号でジーン・サーナン船長が着用した船外宇宙服のレプリカ



ZONE 2
ゾーン

月の石・砂!



アポロ15号で採取された玄武岩

アポロ11号が、人類初の月面着陸に成功し、月探査により月の石を採取。これ以降、アポロ13号を除く17号まで、また旧ソ連の無人探査機ルナによる採取もあわせ、多くの月の石や砂が地球に持ち帰られた。今回、アポロ15・16号で採取された月の石(2点)そして、ルナ24号が採取した月の砂が、宮崎科学技術館にやってくる!



旧ソ連のルナ24号で採取された砂

知ってる?

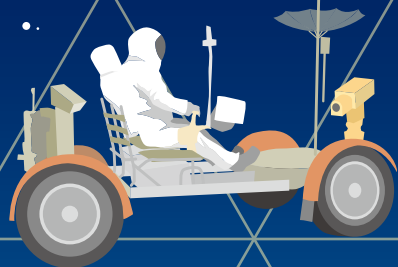
こぼれバナシ

1970年(昭和45年)大阪で、アジア初の万博となる「日本万国博覧会」通称「大阪万博・EXPO70」が開催。この時、アメリカ館において、アポロ12号が採取した「月の石」の展示が当時大きな話題となり、最大4時間待ちとの記録も残っています。

アポロ計画の歴史

アポロ計画最後の有人月面着陸。「晴れの海」にて75時間の最長滞在を記録する。

1972年 アポロ17号



人類初の有人月面着陸に成功。「静かの海」を歩行し探査を行った。ニール・阿姆斯特朗船長の「これは1人の人間にとっては小さな一歩だが、人類にとっては偉大な飛躍だ」という言葉は有名。

1969年 アポロ11号



1971年 アポロ15号

4度目の有人月面着陸に成功。初めて月面車を使って広範囲の調査を行った。



1967年 アポロ1号

発射の予行演習中に船内コックピットで火災が発生し、ハッチがすぐに開けられず3人の宇宙飛行士全員が犠牲となった。アポロ計画最初の有人飛行ミッションは失敗に終わった。

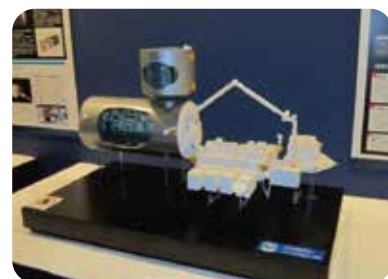
宮崎科学技術館30年の記録

- 2014年(平成26) プラネタリウム全天周映像システムをVXに更新
- 2012年(平成24) 宇宙飛行士 山崎直子さん記念講演
- 2010年(平成22) 宮崎ガスコーナーリニューアル
- 2009年(平成21) JSCフェスティバルスタート
- 2007年(平成19) 開館20周年記念式典および記念企画展
- 2006年(平成18) アポロ11号月面着陸実物大模型設置
- 2004年(平成16) リニューアルオープン(5月1日)
- 2001年(平成13) 二代目コスモ博士展示
- 1998年(平成10) 「青少年のための科学の祭典」スタート
- 1997年(平成9) 開館10周年リニューアルオープン(12月25日)
- 1994年(平成6) 宇宙飛行士 毛利衛さん来館
- 1993年(平成5) 漫画家 松本零士さん 宇宙講演会開催
- 1992年(平成4) 感謝の集い「七ツのタベ」スタート
- 1991年(平成3) JSCの協力によりサイエンスショースタート
- 1990年(平成2) 科学技術館友の会 発足
- 1989年(平成元) H-1ロケット実物大モデル設置
- 1987年(昭和63) 「スターフェスティバル」スタート
- 1986年(昭和62) 技術試験衛星(ETS-V)館内展示

ZONE 4
ゾーン

宇宙への挑戦!

日本が世界に誇るロケット開発や宇宙飛行士の活躍を、パネルで紹介。また、国際宇宙ステーションや天文衛星の精密模型も展示。



体験コーナー

「ロケット打ち上げ体験」
ロケット打ち上げを、大音量で体感!

「宇宙服着用・記念撮影」

「惑星体重計」
いろいろな惑星での体重の違いを実感!



活動紹介



JSC不思議なサイエンスショー (年10回)



宮崎科学技術館入館者を対象に「シャボン玉で遊ぼう」や「超低温で起こるいろいろな現象」など5つのプログラムにより、科学実験や体験講座をとおして科学の不思議や面白さが体験できます。

生きがい科学館 (年8回)

大人の方を対象に、趣味や特技など身近な題材を使ってものづくりや実験・観察などを行います。科学を話題としたコミュニケーションを通して、毎日の生活を健康に充実させるプログラムです。



JSCフェスティバル (年1回)



毎年敬老の日を含めた3日間、宮崎科学技術館多目的ホールにおいて開催しています。JSCが行う工作教室や実験ショーに加え、発明クラブや生きがい科学館等で作った作品の展示や活動記録の紹介も行う、JSC活動の集大成イベントです。

常設コーナー「JSC子どもの広場」の活動 (随時)

宮崎科学技術館2階の「JSC子どもの広場」コーナーは、JSC会員によって作られた教材が設けられ、来館者が自発的・主体的に楽しく学べるようになってきました。館のイベント時や祝祭日などは、JSCメンバーが実演・解説・指導にあたっています。



「宮崎少年少女発明クラブ」のサポート



宮崎科学技術館で活動を行う、宮崎少年少女発明クラブの活動に対して、年間を通して子どもたちの指導や相談にあたり、活動のサポートをしています。

青少年のための科学の祭典 宮崎大会へのブース出展 (年1回、3日間)

宮崎科学技術館において、夏休み期間に行われる「青少年のための科学の祭典 宮崎大会」へ参加出展し、身近な材料で作れるユニークな工作を提供しています。



その他アウトリーチ (随時)



公民館や児童センターの親子教室などへの出張教室や、ガス展(宮崎ガス)へのブース出展も行っています。

JSC(ジョイフルサイエンスクラブ)会長 藤田胸明さんインタビュー



平成5年3月、JSCが監修・設計し、設置された日時計と藤田会長

●藤田会長 プロフィール

「子どもの認識がどう深まるのか」について、理科分野で追求するため、小学校の教職に。現職時代は指定校の理科研究会主任や宮崎県教育連合会会長などの任を受け、大塚小学校校長を最後に定年。退職後も、JSCをはじめ、宮崎科学技術館学習指導員や旧高岡町教育委員会学習指導員など、理科教育に精力的に貢献されている。

科学はむずかしいものではなく、楽しいもの

宮崎科学技術館におけるボランティア活動グループとして、退職した理科教育関係教職員によって組織されたJSC(ジョイフルサイエンスクラブ)。「科学を楽しみ、科学を通して会員相互の親睦を図るとともに、宮崎科学技術館の事業に協力し、科学する青少年の育成に寄与すること」を目的に平成元年から現在まで活動を続けている。現在5代目となる会長を務める藤田胸明さん。宮崎科学技術館開館30周年を迎えるに当たり、長きにわたり館と活動を共にしたJSCの活動や今後について話をうかがった。

喜んでもらえることが、私たちの喜び。

「JSCの主な活動は、静電気や液体窒素などを使った化学現象で観客を楽しませる『JSC不思議なサイエンスショー』や、身近な題材を使って実験や観察を行う『生きがい科学館』などです。学校の授業ではないので見せて、楽しませる。そして科学の奥深さや面白さを肌で体感できる『場づくり』を心がけて活動しています。科学技術館の教室講座とは車の両輪のようなイメージでバランスを取りながら、クラブの名前のとおり、指導する私たちも楽しむことを基本に取り組んでいます。そし

て、実験や観察をとおして、喜んでいただける姿を見ることが、JSCの喜びでもあります。」
現職の校長先生時代、校長室を開放し自身で作ったものを多く置き、児童が科学を身近に面白く感じられる環境を作ってきた藤田会長。平成10年、教職を退職するタイミングで、JSCに加入。「JSC活動のなかでも、指導にあたっていた宮崎少年少女発明クラブでつくったからくり人形が四国の全国大会に出品できることになった。その時、全国大会の会場で、視察にみえられた常陸宮ご夫妻に、からくりの説明をする機会が与えられ、その緊張と貴重な経験は今でも鮮明に覚えている出来事です。」

様々な年代の人が来館し、学び楽しむ場になってほしい。

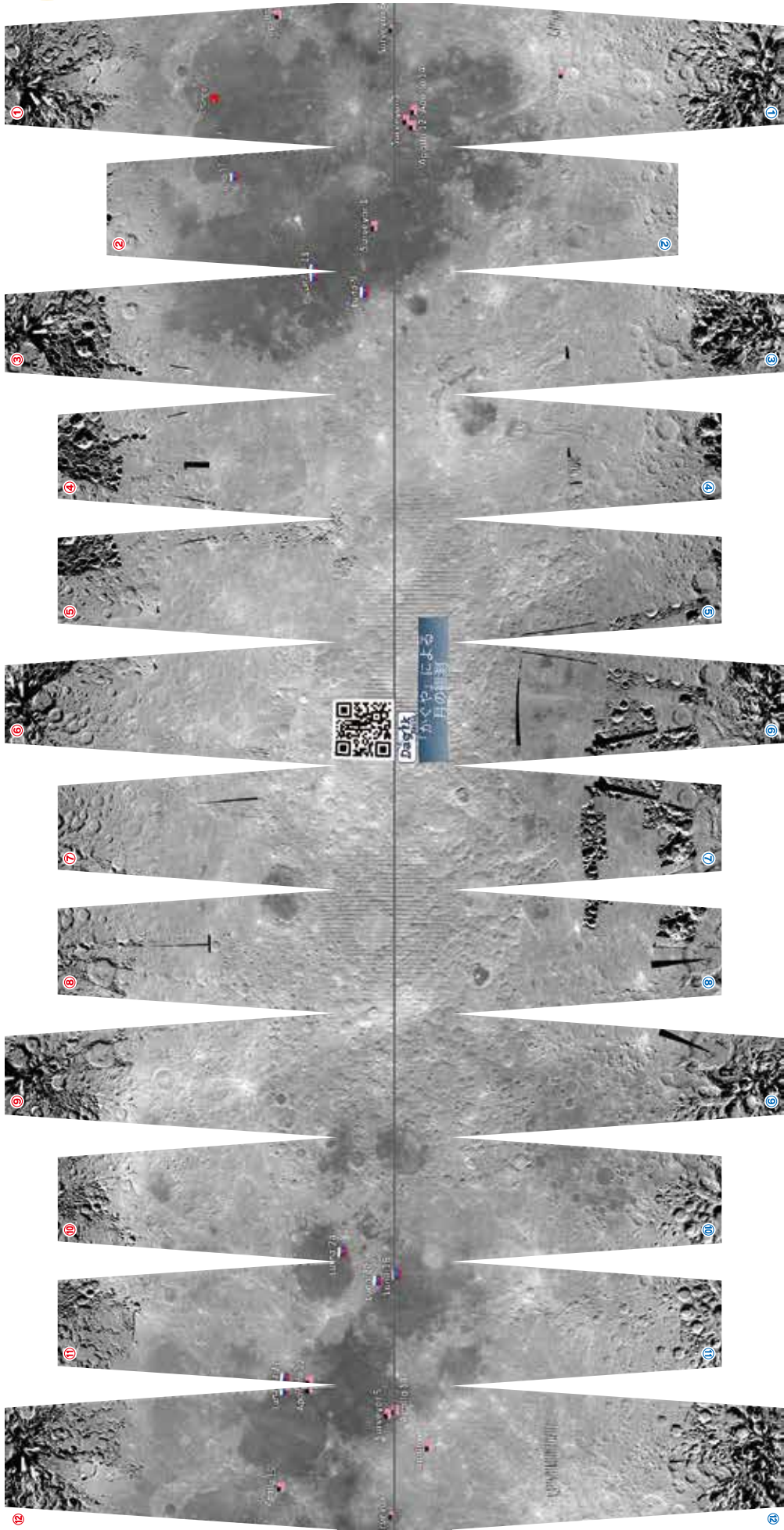
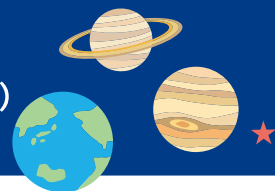
永年、宮崎科学技術館において活動や指導を行ってきた藤田会長。来館する子どもたちやその保護者、さらにはこれからの宮崎科学技術館への思いを尋ねてみた。「私はいつも、楽しむ心・弾む心・喜びの心を大事にしてあげて、興味関心を持たせてあげることが大事だと思っています。それは大人も一緒に、親にも

楽しんでいただくことや、家庭でもやってみられる内容となるよう、サイエンスショー等で工夫を凝らしています。」
今後、宮崎科学技術館は実験する場所、そして体験・体感できる施設であってほしいと思っっています。頭でっかちになるのではなく、自分の頭で考えて、自分で問題も解決していく力がつく機会を与えられるような機能と、それを支える役割を担ってほしいと思います。」

技術は日進月歩で展示物は時が経てば古くなる。そんな状況で、体感・体験できる実験設備の充実が課題のひとつだと語る藤田さん。「科学はむずかしいものではなく、楽しいもの。体験・体感できたら、それが自信にもつながってくるもの。難しいことは後でいい。マネするは、まねぶが…学ぶということ。興味関心と意欲のある子どもを育てたい。さらには、子どもだけではなく、大人が対象になるような『生きがい科学館』をはじめ、様々な年代の人が来館し『学び楽しむ場』が提供できるよう、今後も企画していきたいですね。」

とこれからのJSCの活動の抱負も、熱く語った。





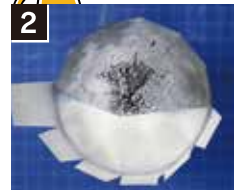
作り方

【準備するもの】

- はさみ ● のり
- 直径8cmの発泡スチロール球



1 画像を切り取り、画像の中央の線(赤道)が球をぐるりと回って、両端がびったりと重なるように、貼ります。



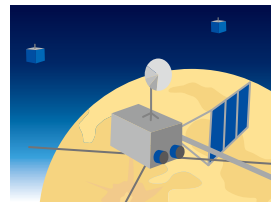
2 次に、上半球・下半球それぞれ①から番号順に、画像が合うように上から重ねて最後まで張り進めていきます。シワは手で押さえてください。



3 上半球が貼れたら、下半球も同じように番号順に上から重ねるように貼り進めます。最後にシワをスプーンのうしろなど、硬いなめらかなもので軽くこすると、きれいになります。

手作り月球儀の画像は、月周回衛星「かぐや」搭載の地形カメラによる全球モザイク画像です。月は地球と同じ面を向けているため、月の裏側を目で見たことがあるのはアポロ計画の宇宙飛行士26人だけです。この月球儀では、地球からは見えない月の裏側を見られるだけでなく、世界各国が月に着陸した場所もわかる「まなぶんかスペシャル」バージョンです！

月探査の未来を拓く 月周回衛星「かぐや」



2007年9月14日、日本初の大型月探査機がH-IIAロケットによって打ち上げられた「かぐや」。この計画は「SELENE(セレーネ)」と呼ばれ、アポロ

計画以来最大規模の本格的な月の探査として、各国からも注目された、高性能な人工衛星です。

「かぐや」の観測によって、月がいつ、どのようにしてできたのかや初期の月の姿、さらには、地球や太陽系の起源・進化の解明に迫れるのではないかと期待されています。かぐやは、2009年6月11日、運用を終えています。

ダジック・アースとは…

今回、まなぶんかスペシャル版「手作り月球儀」は、地球や惑星についての科学を楽しんでもらうために、学校や科学館や家庭で、地球や惑星を立体的に表示するプロジェクト「ダジック・プロジェクト」(<http://dagik.org>)の協力をいただいています。

宮崎科学技術館でも、ダジック・アースを活用し、わかりやすく展示や解説を行っています！また、ダジック・アースの貸出しも行っています。



宮崎市歴史資料館から イベント案内とお知らせ

平成29年度
から

**宮崎市佐土原歴史資料館・
宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館の
開館日が変わります**



宮崎市佐土原歴史資料館

土・日・祝日開館
特別開館日: 5/15～6/14
(特別開館期間の休館日はありません)



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館

土・日・祝日開館
特別開館日: 4/1～4/14
(特別開館期間の休館日はありません)

宮崎市佐土原歴史資料館・宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館の体験学習のお申込窓口は、すべて**みやざき歴史文化館**となります。体験学習、講座のお申込みは

みやざき歴史文化館

TEL:0985-39-6911/FAX:0985-39-9297

みやざき歴史文化館

5月3日(水・祝)～5日(金・祝)

子どもの日 イベント



みやざき歴史文化館では5月3日～5月5日の3日間「子どもの日イベント」を開催します。まが玉作りや竹とんぼ・うぐいす笛作り、野点など様々な催し物を実施します。特に5月4日・5月5日に行う鎧兜の着付けは、幼児から大人まで家族そろって試着することができます。昨年大河ドラマで活躍した有名な武将たちの鎧もありますので、ぜひご参加ください。イベントの詳細についてはチラシ・HPなどで告知します!!

大淀川学習館

平成29年 **4月8日(土)～6月11日(日)**

**入場
無料**

水の生き物と仲良くなろう! ～ザリガニ展～



子ども達に大人気の「ザリガニ」とふれあえます。室内には、アメリカザリガニの入ったミニプールがいっぱい!ミニ釣り竿でザリガニ釣り体験に挑戦できます。記念撮影やクイズコーナーもあるので、ご家族揃ってお越しください。ちょっと珍しい色のザリガニに出会える…かも?



各館問い合わせ先



宮崎科学技術館 ()内は団体料金

展示室[大人540円(430円)、子ども210円(170円)]
展示室とプラネタリウム[大人750円(600円)、子ども310円(250円)]
〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
TEL 0985-23-2700 FAX 0985-23-0791
<http://cosmoland.miyabunkyo.com>



宮崎市歴史資料館 <http://rekishi.miyabunkyo.com>

みやざき歴史文化館 (入館料無料)

〒880-0123 宮崎市大字芳土字岩永迫2258番地3
TEL 0985-39-6911 FAX 0985-39-9297



宮崎市佐土原歴史資料館 (入館料無料)

〒880-0301 宮崎市佐土原町上田島8202番地1
TEL 0985-74-1518 FAX 0985-74-4655



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 (入館料無料)

〒880-2221 宮崎市高岡町内山3003番地56
TEL 0985-82-2950 FAX 0985-82-2927



大淀川学習館 (入館料無料)

〒880-0035 宮崎市下北方町二反五瀬5348番地1
TEL 0985-20-5685 FAX 0985-22-8481
<http://oyodo.miyabunkyo.com>



宮崎市民プラザ

〒880-0001 宮崎市橋通西1丁目1番2号
TEL 0985-24-1008 FAX 0985-29-2244
<http://www.siminplaza.com>

**「まなぶんか」
とは**

“文化”を英訳するとCulture。語源はラテン語で“耕す”を意味するColereです。当協会では、管理運営している6つの教育文化施設が、市民の皆様の学ぶ心を“耕す”役割となれるよう、「学ぶ」と「文化」を合わせた「まなぶんか」を機関誌名としました。

Column

学芸員のひとりごと

大淀川学習館 学芸員 齋藤加那子

宮崎科学技術館、開館30周年おめでとうございます。

多くの子どもたちが宮崎科学技術館で科学の面白さを知り、将来の夢を見つけたと思いますが、私自身もその一人です。私は小学生の時、宮崎科学技術館のコンパニオンさんが笑顔で展示解説をする姿に感動し、科学の面白さを伝える仕事がしたいと思い学芸員になりました。子どもの頃から足繁く通った場所で、私も昨年度まで仕事ができ、本当に良い経験ができました。

現在私は、大淀川学習館に勤務しています。当館の「チョウのへや」は来館者に人気があります。自然界では、チョウの卵は100個あったらそのうち2個しか成虫になれないほど過酷です。そこで、当館スタッフはチョウのエサとなる植物の管理や採集のため山へ行き、常時約100頭の生体を放蝶しています。ここには遠方からチョウの研究者が視察で来館される一方、近頃では「ここに来た夫婦は子宝を授かる」という噂も耳にしました。目的は様々ですが、多くの方に親しまれる「チョウのへや」に、是非あなたも訪れてみませんか。ここで得た感動が、きっと未来への糧になるはずです。子どもたちの夢を叶えるサポートは、私たちスタッフにお任せください!



チョウのへやでオミナエシの蜜を吸蜜中の
タテハモドキ(夏型)

イベントスケジュール

【宮崎科学技術館】 Facebook、 Twitterもチェック!!

絵本の読み聞かせ in プラネタリウム

4月11日(火) / 5月9日(火) / 6月13日(火)

プラネタリウムホールで、絵本の読み聞かせを行います。プラネタリウムの映像システムを使った楽しい演出もありますよ。ホール内がまるで絵本の世界に…いつもと違ったプラネタリウムをお楽しみください。

【会場】3階プラネタリウムホール 【時間】10:00~10:30 【料金】入館料のみ

なんでもサイエンス

4月 ▶ 16日(日)・30日(日)

5月 ▶ 7日(日)・21日(日)

6月 ▶ 4日(日)

当館職員による身近なものを使ったお楽しみ実験ショー。

【会場】1階たのしい実験室 【時間】①12:00~ ②14:30~

【対象】各回16組 【料金】入館料のみ

チャレンジサイエンス

5月 ▶ 3日(水・祝)・5日(金・祝)・28日(日)

6月 ▶ 11日(日)・25日(日)

五感を使って行う楽しい工作教室です。季節にちなんだものや科学の面白さが発見できるものを作ります。

【会場】1階みんなの工作室 【時間】9:30~15:30 【料金】入館料のみ

JSC不思議なサイエンスショー

5月4日(木・祝) / 6月18日(日)

当館ボランティア団体JSCによる実験ショー。科学の不思議についてせまります!

【会場】1階たのしい実験室 【時間】①12:00~②14:10~ 【料金】入館料のみ

科学と遊ぼう こどもの日全館無料開放日

5月5日は毎年恒例、全館無料開放日です。チャレンジサイエンス「ミニこいのぼりづくり」などのイベントも開催します。

5月5日(金・祝)

【会場】全館 【時間】9:00~16:30

みんなでキラキラ星空コンサート ~こどもの日スペシャル~

5月6日(土)

星の話、ライブコンサートの2部構成です。プラネタリウムが映し出す美しい星空と楽しい音楽を家族そろってお楽しみください。

【会場】3階プラネタリウムホール 【時間】18:00~19:30

【対象】幼児~一般 240名

【料金】高校生以上200円(当日券300円)、4歳~中学生100円(当日券200円)
※3歳以下は無料

地球を守ろう!環境展

6月3日(土)~25日(日)

環境に関する展示他、環境に関するイベントなどを行います。

【会場】1階多目的ホール 【時間】9:00~16:30

【料金】無料 ※他の展示室やプラネタリウム観覧には料金がかかります。

この他にもいろいろなイベント・教室を企画しています。
詳しくは、当館HPなどをご覧ください。

休館日
4月 3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・28日(金)
5月 1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)・30日(火)
6月 5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

【大淀川学習館】 Facebook、 Twitterもチェック!!

グリーンアドベンチャー

4月16日(日)

水辺の楽校を散策しながら植物観察ゲームをします。およそ10種類の植物の名前や特徴を調べてもらいます。参加無料。

【会場】2階レクチャー室(2階レクチャー室にて13:00より受付開始)

【時間】13:30~15:00 【定員】どなたでも 20組

ミニつり大会

5月5日(金・祝)

特設のミニプールに浮かべた、発泡スチロールの魚を釣り上げて遊びます。参加費があります。

【会場】2階レクチャー室(2階レクチャー室にて13:00より受付開始)

【時間】13:30~15:00

小学生以下
(保護者同伴)
100名

絵本のよみきかせとおはなし

4月8日(土) / 5月13日(土) / 6月10日(土)

読み聞かせと、絵本に出てくる動植物のお話をします。生き物を見て・触れる本物体験です。

【時間】11:00~ 【対象】未就学児 【定員】15組程度

昆虫標本を作ろう!

6月18日(日)

昆虫の標本作りを通して、昆虫の体のつくりを学んでみませんか?

【会場】2階実験・工作室 【時間】14:30~16:00

【対象】小学3年生以上 【定員】20名

申込必要

料金:300円

休館日
4月 3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)
5月 1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)
6月 5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

【宮崎市歴史資料館】 Facebookもチェック!!

みやざき歴史文化館

企画展 歴史文化館の1年のあゆみ展

平成28年度に実施した体験活動を写真で紹介します。

4月15日(土)~5月7日(日)

【会場】2階展示ホール 【時間】9:00~16:30

体験学習① 竹馬作り

5月28日(日)

昔のおもちゃである竹馬を作ります。(1家族1セット)

【会場】ひむか工房 【時間】13:30~15:30

【抽選制】募集期間:4月28日(金)~5月4日(木・祝) 小学生と保護者 30名

体験学習② けん玉作り①

6月11日(日)

竹を使ってけん玉を作ります。

【会場】ひむか工房

【時間】13:30~15:30

申込必要 小学生以上の子どもと保護者 30名

体験学習③ まが玉作り①

6月25日(日)

古代のアクセサリ“まが玉”を作ります。

【会場】ひむか工房

【時間】13:30~15:30

申込必要 料金:200円
小学生以上の子どもと保護者・一般 30名

●宮崎市佐土原歴史資料館 Facebookもチェック!!

体験学習① 佐土原城探検

4月23日(日)

鶴松館や佐土原城址の構造・歴史を学びながら、楽しく探検します。

【場所】鶴松館・山城城址

【時間】10:00~12:00

申込必要
一般・小学生以上の子どもと保護者 30名

体験学習② 茶道体験

5月7日(日)

鶴松館大広間で茶道体験をします。

【場所】鶴松館

【時間】10:00~12:00

申込必要 料金:100円
一般・小学生以上の子どもと保護者 20名

体験学習③ 生け花体験

6月18日(日)

お城の大広間で花を生けて、日本の伝統文化に触れます。

【講師】鶴松館生け花ボランティアの会

【場所】鶴松館大広間

【時間】10:00~12:00

申込必要
材料代:1,000円
一般・小学生以上の子どもと保護者 20名

●宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 Facebookもチェック!!

企画展 天ヶ城 蔵出し展

4月3日(月)~5月15日(月)

5000点を超える収蔵資料の中から、学芸員がおススメする資料を公開します。

会期中の土・日・祝日は小学生以下の子どもを対象としたクイズラリーを実施します。(景品あり)

【会場】1階企画展示室 【時間】9:00~16:30

体験学習① 弓矢をつくって遊ぼう

6月18日(日)

竹を使って手作りの弓矢を作ります。

【会場】1階体験ルーム 【時間】13:30~15:30

申込期間:5月18日(木)~24日(水) ※電話・HPの申し込みフォームにて受付
応募多数の場合は抽選

休館日
【みやざき歴史文化館】
4月 3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)
5月 1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)
6月 5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

【宮崎市佐土原歴史資料館】
【宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館】
月曜日から金曜日まで
(休日に当たる日を除く)

特別開館期間 宮崎市佐土原歴史資料館 5月15日(月)~6月14日(水)
宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 3月15日(水)~4月14日(金)

ま ち が い さ が し

まちがいを見つけ賞品をGETしよう!!

応募者の中から抽選でステキな賞品をプレゼント。

● ナノブロック宇宙飛行士



● 月齢定規&星座えんぴつセット



● 宇宙グミキャンディー

それぞれ
5名様

応募方法

- まちがいの場所(5つ)を全てサインペン(油性)で囲んで、点線に沿って切り取り、剥がれないようにしっかりと官製ハガキに貼付けてください。※コピー不可
- 住所・氏名・学年(職業)・電話番号を明記の上、下記住所までご応募ください。

宛て先

〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
「まなぶんか まちがいさがし」係

お問い合わせ先

(公財)宮崎文化振興協会(担当:上口)TEL.0985-41-7004



【前号の答え】

- 灯籠の宝珠が大きくなっている。
- 植木の枝が右に伸びている。
- 庭石が増えている。
- 枝が増えている。
- 飛び石が消えている。

Let's try!!
全部見つけられるかな?



上の写真にはまちがいが5つ隠れています。
下の写真と見比べながら探して下さいね。



締切

平成29年5月31日(水)
消印有効

当選は発送をもって替えさせていただきます。

※応募にあたりご記入いただいた個人情報は、抽選および賞品の発送以外の目的に使用することはありません。

宮崎サンシャインFM

76.1Mhz

www.sunfm.co.jp

毎週金曜日16:00~18:55放送の
"夕焼けワイド若草通りはパラダイス"内
「文化振興協会だより」にて催事情報を放送中!!

— 和洋紙・文房具・OAサプライ用品・事務機器 —

村田株式会社

代表取締役 村田 幹雄

● 本社/宮崎市大字赤江字飛江田849番地(飛江田工業団地) TEL.0985-53-8591(代) FAX.0985-51-4118
E-mail:e-murata.bungu@air.ocn.ne.jp
● 福岡支店/福岡県大野城市仲畑 1-5-26 TEL.092-591-3796(代) FAX.092-591-3959E-mail:e-murata.f@dune.ocn.ne.jp



アポロ計画の歴史を映像で伝える大型モニター

編集後記

「まよに、灯台下暗し」

「カツ、カツ、カツ、カツ、カツ、1969年7月16日、人類初の月面着陸を目指して…」とキーボードを打つ効果音の後、男性のアナウンスが続く。これは、科学技術館でアポロ計画の歴史をリビート再生している、シヨートムービーの音声。この展示物の傍で業務をする私には、この音声がヘビローテーションです。

宮崎科学技術館開館30周年を記念として「アポロ展」が予定され、今回特集を組みました。特集紙面を作成していると、初めて見る資料なのに「なんだかこの名称知ってるぞみたいいな。某英会話教材の諷い文句ではありませんが、耳が無意識にアポロ計画の歴史を断片的に記憶していたみたいだ。そこから改めて、シヨートムービーをフル鑑賞しました。シヨートムービーの結びの言葉輝かしい宇宙開発の足跡を、再びここ宮崎科学技術館から発信していきます」とお喜び、これからの宮崎科学技術館にご期待ください! (経営戦略課 上口)